

Topics of the month

# 福岡銀行が九州エリアの 小売流通企業とサステナビリティを 推進する共同サロンを設立しました!

2023年5月29日(月)、福岡銀行は、イオン九州株式会社と凸版印刷株式会社を共同運営事務局として、九州エリアの小売流通業界におけるサステナビリティ推進を目的に、「九州流通サステナビリティサロン(以下、サロン)」を設立し、FFG本社ビルにて発足記者会見を開催しました(発足時メンバーは、次ページ表の通り)。

SDGsが社会へ浸透し、企業のサステナビリティへの取り組みが進む一方、それぞれの地域における個々の企業での活動のみでは、リソース不足や人材育成の遅れなどの課題が指摘されています。そこで、メーカー・商社・物流などさまざまな業態との関係性が深い、九州エリアの小売流通企業が結集しサステナビリティへ向けた共同施策を実行するために本サロンを立ち上げました。

本サロンでは、自社、業界、サプライチェーンや消費者へのESG



右手で“1”、左手で“7”をつくりSDGsの17ゴールをイメージしたポーズで記念撮影(左からトライアルホールディングス亀田社長(オンライン)、ミスターマックス・ホールディングス小田取締役、丸高商事高尾専務、ハローデイホールディングス長嶺常務、西鉄ストア秋澤社長、トキハインダストリー羽田野社長、イオン九州柴田社長、福岡銀行五島頭取、凸版印刷吉田執行役員)

／SDGsの浸透と取り組み等の共同による社会課題解決を通じて、九州の小売流通業、ひいては九州地域のサステナビリティを実現していくことを目指して、左記の4つの取組みを行います。

①コミュニケーションの場合(同業者間・他業種間)の創出

②サロンメンバーによるサステナビリティに関する共同プロジェクト(分科会)の組成

③SDGsセミナーなどのコンテンツ提供

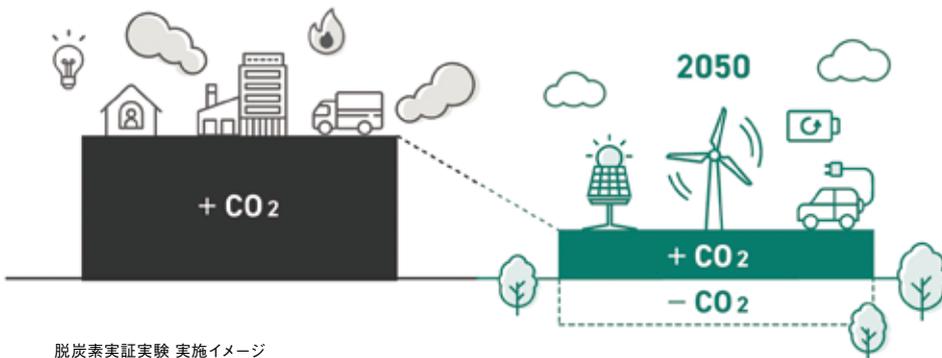
④サプライチェーン全体でサステナビリティ活動を推進するきっかけづくり

2023年6月より、賛同する小売流通企業5社の店舗(約310店舗)にて、各社で選定したサステナブル商品を共通の販促ツールを用いて展開する「サステナブル共同販促」と、脱炭素のテーマに対し、取組みの一翼を担うGHG(温室効果ガス)排出量算定を可視化ツールを用いて実施する「脱炭素実証実験」を始動し

ました。今後、サロン本会議でのサステナビリティに関する幅広い勉強会や意見交換に加え、新たなテーマでの分科会立ち上げ・実施を行ってまいります。

福岡銀行は共同運営事務局メンバーとして、サロンの活動に積極的に関わり、企業間連携を強化し、九州全体でのサステナブルの機運の醸成に向けて、活動を拡げてまいります。

九州流通サステナビリティサロン 運営事務局 企業	
イオン九州株式会社	株式会社福岡銀行
凸版印刷株式会社	
九州流通サステナビリティサロン 正会員 企業(発足時)	
イオン九州株式会社	株式会社西鉄ストア
株式会社エレナ	株式会社ハローデイホールディングス
株式会社サンリブ	丸高商事株式会社
株式会社トキハインダストリー	株式会社ミスターマックス・ホールディングス
株式会社トライアルホールディングス	(50音順)



脱炭素実証実験 実施イメージ



サステナブル共同販促実施イメージ

本件に関するお問い合わせ  
九州流通サステナビリティサロン  
共同運営事務局  
福岡銀行  
営業統括部 サステナビリティ推進 G  
担当: 副島、寺崎  
電話: 092-723-2512  
FAX: 092-712-0731



記者会見で説明を行う五島頭取